

町田市民病院

vol.51
2022年冬号

クォーターリー



マイナンバーカードが
健康保険証として使えるように
なりました

トピックス

- 特集 リハビリテーション科
- オンライン資格確認を
導入しました
- Newborn 産後食
～クリスマスメニューを
提供しました～

<http://machida-city-hospital-tokyo.jp/>

特集

リハビリテーション科



●理念●

患者・家族に寄り添い、安全・安心な医療を提供する

●基本方針●

- ①患者さんの訴えを傾聴し、優しく対応します
- ②知識や技術の向上を図り、医療安全に努めます
- ③チーム医療を心掛けます
- ④地域医療との連携を深め患者さんの社会復帰を支援します

市民病院のリハビリテーション科では、上記の理念と基本方針のもと、地域の急性期病院としての役割を果たすべく、発症後・術前後の超急性期リハビリに取り組んでいます。石原部長、江村担当医長の下、PT（理学療法士）12名・OT（作業療法士）5名・ST（言語聴覚士）4名・補助4名・医師事務1名のスタッフで日々

業務を行っています。

理学療法・作業療法・言語療法の3部門があり、それぞれの特性を生かして患者さんに寄り添い、少しでも元の生活に近づけるよう、生活の質を高めるようにアプローチしています。

また日々知識と技術を研鑽し、各種資格を取得しています。

資格	人数	資格	人数	資格	人数
心臓リハビリテーション指導士	3名	臨床実習指導者講習会修了	10名	医療安全管理者	1名
3学会合同呼吸療法認定士	8名	介護支援専門員	2名	LSVT LOUD (パーキンソン病患者向けリハビリ)	1名
運動器認定理学療法士	1名	BLS (ヘルスケアプロバイダー)	5名	公認心理師	1名

各部門のご紹介

■理学療法部門 (PT)

運動機能が低下した患者さんに対して、「座る」「立つ」「歩く」などの基本的動作能力の回復・維持を目指しています。一般病棟に入院されている患者さんはもちろんのこと、ICU（集中治療室）に入院されている患者さんにも関わっています。人工呼吸器など生命維持装置がついている方や手術直後の方でも、リスク管理を行いながら、無気肺*¹や肺炎など呼吸器合併症予防や、早期離床による身体機能の改善に努めています。

早期からリハビリテーションを行うことで、入院日数の短縮や日常生活への早期復帰が期待できます。早期介入により寝たきり予防を行い、患者さんの少しの変化も見逃す事が無いように、カルテからの情報収集はもちろんの事、医師・看護師など多職種とのコミュニケーションに努め、日々患者さんへ愛を持って接しています。



理学療法

■作業療法部門 (OT)

主に脳血管疾患や内科・外科系疾患の患者さんを対象としています。作業療法では、日常生活での動作（食事・移乗・トイレ・整容*²・更衣など）や作業（家事・手工芸など）を実施し、諸活動の介助量軽減・自立を目指します。

上肢・手指骨折や腱板断裂等、整形外科での術後のリハビリテーションも行っており、患者さんの日常生活動作の改善、職業復帰に向けての支援を行っています。



作業療法

*1 無気肺

肺の一部または全部に空気がいき届かず、肺がつぶれてしまった状態のことを言います。

*2 整容

歯磨き、洗顔、整髪、髭剃りなど身だしなみを整えることです。



■言語療法部門 (ST)

市民病院の言語聴覚療法は脳卒中（脳梗塞、クモ膜下出血など）、長期欠食による廃用症候群*3、手術後に嚥下困難となった患者さんに対して、嚥下評価および訓練を行っています。標準的な検査法である嚥下造影検査、嚥下内視鏡検査を導入しています。

多職種によるチームアプローチを行い、安全な経口摂取の獲得を目指しています。また脳卒中後の、失語症・構音障害*4といったコミュニケーション障害、高次脳機能障害*5についても

評価および訓練を行っています。一人ひとりの希望や目標を常に意識し、詳細な評価をもとに患者さんにとって最も必要な訓練やアドバイス等を提供していきます。



言語療法

*3 廃用症候群

治療などのため、長期間にわたる安静状態を続けることで生じる、身体的・精神的機能の低下のことです。筋肉や骨、関節などいろいろなところが使われないことで衰え、寝たきりなどを引き起こす原因となります。

*4 構音障害

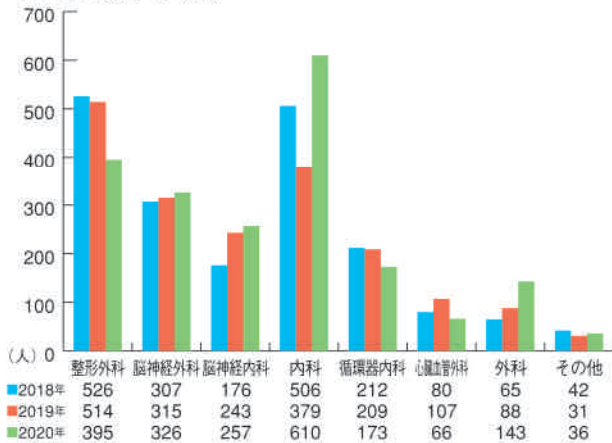
言葉を発するための筋肉が障害され、ろれつが回らず正しい発音が出来なくなる言語障害の一つです。

*5 高次脳機能障害

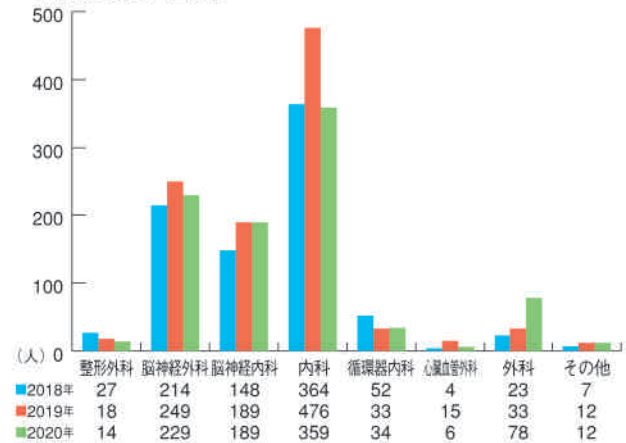
病気やけがなどにより脳が損傷を受け、注意力や記憶力の低下が起こり、日常生活や社会生活に支障が出る障害のことを言います。

診療実績

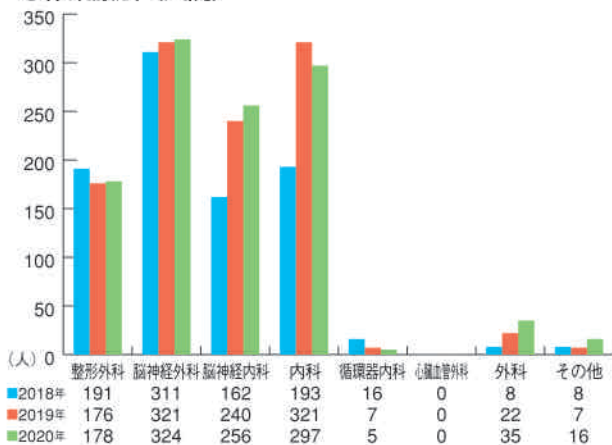
●理学療法〈入院〉



●言語療法〈入院〉



●作業療法〈入院〉



コロナ禍でのリハビリテーション

リハビリテーションは、他の医療職に比べて患者さんと接する時間が長いという特徴があります。十分な感染対策のため、チーム制でリハビリテーションを行っています。また、密にならない工夫としてリハビリテーション室の利用時間に制限を設けています。その他にも、スタッフのガウン、ゴーグル、手袋、N-95マスク着用や使用物品の徹底除菌などの手段を講じています。

新型コロナウイルス感染症患者さんに対しては、院内感染防止のため早期の直接介入を避け、看護師へリハビリ訓練のアドバイスを行うことで、廃用症候群の予防などに努めています。病状が落ち着き、感染の心配がなくなった患者さんには、直接リハビリテーションを実施しています。

チーム医療

市民病院では、多職種による様々な医療チームがあります。患者さんに対して、それぞれの専門性をもとに色々な角度から知恵を出し合います。リハビリテーション科では各チームに所属し専門性を活かした活動を行っています。

活動中のチーム医療

呼吸ケアチーム・栄養サポートチーム
リハ栄養チーム・褥瘡対策チーム
排尿ケアチーム・認知症ケアチーム
早期離床・リハビリテーションチーム など

また、ほぼすべての診療科との繋がりがあり、各部署（ICU、病棟、脳血管、循環器、呼吸器、整形外科）とカンファレンスなどを行っています。

当院リハビリテーションでの取り組み

■心臓リハビリテーション

市民病院の循環器内科に入院された患者さんのうち、医師が必要と認めた患者さんに対して

実施しています。

心臓リハビリテーション指導士の有資格者3名を中心に、医師・看護師と共に、個々の運動耐用能に応じた有酸素運動を中心とした運動療法と、日常生活全般の生活指導を行い、患者さんが病気と向き合えるよう、協力してリハビリテーションを行っています。



心臓リハビリテーション

■嚥下機能評価

市民病院では消化器内科医師を中心にVF（嚥下造影検査）とVE（内視鏡的嚥下検査）を実施しています。

VFでは医師・看護師・放射線科技師・管理栄養士・言語聴覚士が協力して、患者さんの嚥下評価を行います。



VF（嚥下造影検査）

■自動車運転評価

脳卒中後などで運転評価を必要とされる入院患者さんに対して、発症後一定の期間が経過後、紙面上での評価を実施しています。

■その他

高次脳機能評価や、各種診断書に係る身体的機能評価も実施しています。

オンライン資格確認を導入しました

○市民病院での限度額適用認定証*の提示が不要となります

市民病院では、事前の申出により、限度額適用認定証がなくても、窓口での限度額を超える医療費の一時払いが不要となります。但し、オンライン資格確認未対応の他の医療機関や薬局を利用する場合は、限度額適用認定証の提示が必要です。

*限度額適用認定証とは、窓口での支払が高額になる場合に、自己負担額を所得に応じた限度額にするためにご提示いただく証類で、発行には保険者への申請が必要です。

○マイナンバーカードの保険証利用が可能になります

健康保険証に代えて、マイナンバーカードを利用しての受診ができます。例えば、転職や結婚等で、保険証の発行前でも受診ができます（保険者への加入手続きは必要です）。なお、保険証利用の申込はマイナポータルかセブン銀行ATMから行うことができます。

顔認証付きカードリーダーという機器を使って、保険資格の確認を行います。

市民病院では、5番保険証確認窓口、救急外来、入退院支援センターに1台ずつ、合計3台の機器を設置しています。一般外来や救急外来の受診、入院のいずれの場合にもご利用いただけます。









マイナポータルはこちら
<https://myna.go.jp/>







○顔認証付きカードリーダーとは

顔認証付きカードリーダーとは、マイナンバーカードの保険証利用に必要となる機器のことで、マイナンバーカードの顔写真データをICチップから読み取り、その「顔写真データ」と窓口で撮影した「本人の顔写真」と照合して、本人確認を行うことができるカードリーダーです。

 顔認証付きカードリーダー	 顔認証で本人確認ができます
	 暗証番号入力で本人確認ができます
	 薬剤情報/特定健診情報閲覧に係る同意ができます
	 限度額適用認定証等の情報提供に係る同意ができます
	 健康保険証利用の申込(初回登録)ができます <small>(マイナポータルでの保険証利用の申込(初回登録)が未実施の場合)</small>

○顔認証付きカードリーダーの使い方

以下の手順で簡単に操作が可能です。使い方がわからない等、なにかございましたら、近くの病院職員へお声がけください。

来院	本人確認	同意取得	受付完了！
✓ 顔認証付きカードリーダーにマイナンバーカードを置く 	✓ 本人確認の方法を選ぶ ✓ 顔認証または暗証番号を入力 	✓ 各種同意事項の確認・選択 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">同意確認を行う事項</div> <ul style="list-style-type: none"> ● 特定健診情報 40歳から74歳までの方を対象に、メタボリックシンドロームに着目して行われる健診結果の情報です。※2 ● 薬剤情報 医療機関を受診し、薬局等で受け取ったお薬の情報です。※3 <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 【特定健診情報】 <small>(40歳以上対象) 過去の健診情報を当機関に提供することに同意しますか。 この情報はあなたの診察や健康指導のために使われます。</small> <input type="button" value="同意する"/> <input type="button" value="同意しない・拒絶未済の旨"/> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 【薬剤情報】 <small>過去のお薬情報を当機関に提供することに同意しますか。 この情報はあなたの診察や健康指導のために使われます。</small> <input type="button" value="同意する"/> <input type="button" value="同意しない"/> </div> </div>	✓ マイナンバーカードを顔認証付きカードリーダーから取り出し、受付完了 
			<div style="border: 1px solid orange; border-radius: 10px; padding: 5px; text-align: center; color: orange;"> 高額療養費制度を利用する方のみ </div>
			✓ 提供する情報（限度額情報）を選択 

○よくある質問

Q マイナンバーカードがないと受診できないのですか？

A 健康保険証でも受診できます

Q 病院では、マイナンバー（12桁の番号）を取り扱うのですか？

A 病院でマイナンバーを取り扱うことはありません。顔認証付カードリーダーの操作は、全てご自身で行うことができ、障害のある方などへの支援を行う場合を除き、職員がカードをお預かりすることはありません。



詳しくは、厚生労働省のホームページをご確認ください
https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_08277.html



新任医師紹介



- ①出身大学・卒年
- ②趣味
- ③メッセージ



リウマチ科

飯田 春信

- ①聖マリアンナ医科大学
2014年卒
- ②スポーツ、食事
- ③皆様の健康に貢献できるように頑張ります。



泌尿器科

笹原 太志郎

- ①浜松医科大学
2014年卒
- ②音楽、バイク、キャンプ、旅行
- ③市民の皆様一人ひとりに合わせた診療を心がけます。宜しくお願ひします。



耳鼻咽喉科

船田 昌太郎

- ①独協医科大学
2017年卒
- ②音楽鑑賞、旅行
- ③耳、鼻、口、喉の症状がありましたら一度ご相談ください。

町田市病院事業運営評価委員会を開催しました

2021年度第2回町田市病院事業運営評価委員会を11月4日（木）に開催し、「町田市民病院中期経営計画（2017年度～2021年度）の進捗状況について（2021年度上半期）」、及び「2021年度町田市病院事業会計決算見込み」について説明しました。

委員からは「新たな取り組みを検討する際は、出来ない理由を探すのではなく、実施することの意味、実施する為には何が必要かを考えていただきたい。」
「抗菌薬使用の届出に関する取組は非常に良い。ぜひ、100%を目指して頑張ってください。」等のご意見・ご提案をいただきました。

※感染症対策として、一部の委員はリモートでの参加となりました。

委員の皆さん

木藤一郎（旭町二丁目リフレッシュクラブ会長）、
渋谷明隆（学校法人北里研究所理事）、須貝和則（国立国際医療研究センター医事管理課課長）、根本勝（公募委員）、林泉彦（町田市医師会会長）、山内芳（税理士）
50音順・敬称略



～クリスマスメニューを提供しました～

2021年2月より産後食のお食事内容をリニューアルしました。盛り付けやスイーツにもこだわった特別なメニューとなっております。

今回はクリスマスメニューをご紹介します。クリスマスといえばチキンですが、市民病院では産後の身体を労わるため、ビタミンB1たっぷりの豚肉を使ったシチューを提供しました。

苺のショートケーキと一緒に就寝前の小腹が空いたときのために、小さなスイーツも添えました。退院後は育児に忙しくなるママたちに、ほっとしていただける時間を提供できればと、様々な工夫を考えています。



写真の献立

- パン（クロワッサン・フランスパン）
- ポークシチュー
- スモークサーモンサラダ
- 苺のショートケーキ
- 夜のおやつ（ミルクドーナッツ）



町田市民病院では、妊娠から出産後の育児まで、お母さんと赤ちゃんのサポートを行っています。
詳しくは、町田市民病院産科ホームページをご覧ください。

町田市民病院産科ホームページは
こちらをご覧ください
<https://machida-city-hospital-birth.jp>



編集・発行：町田市民病院
〒194-0023 東京都町田市旭町2-15-41
TEL：042-722-2230（代）
<http://machida-city-hospital-tokyo.jp/>